

事業報告書

(令和3年度)

令和3年4月1日

令和4年3月31日

東京都港区西新橋3丁目24番10号

学校法人 東京芸術学園

# 学校法人東京芸術学園 事業報告

## 令和3年度

引き続き新型コロナウイルスの影響下に置かれた1年間でした。とはいえ、令和2年度の経験から、換気、手洗い／手指消毒、マスク着用などの基本的感染対策を行うことで、対面授業や演習／実習の実施にも支障がないことがわかってきたので、大半の授業を対面式で実施することができました。

授業の実施時間については、前年度に引き続き、昼間部授業の開講時間を従来の9:20から10:45にずらし、16:10には授業を終えて、ラッシュアワーを避けた時間帯に通学可能なようにしました。1日の授業時間が4コマから3コマに減じられるため、夏休み、秋休みは大幅に短縮するなどして、コロナ前と同等数の授業時間を確保しているのも前年度同様です。

さまざまな事業活動のうち、海外研修旅行は引き続き中止となりましたが、インターンシップ活動については、コロナ禍中においても「ブイラボミュージカル」様との間で継続できた他、デルタ株感染に落ち着きが出てきた秋口以降、舞台制作会社「CUBE」様の主催公演補助、ライブハウスなどにおける学外イベントへのスタッフ参加などで、徐々に復活してきています。

設備工事関連事業としては大きなものはなく、本館3階学生ロビーの窓の応急補修工事を行いました。これに関しては、令和4年度に控えている外壁工事を含む大規模修繕事業で改めて手を入れることになる予定です。

学生募集事業については、コロナ禍突入以降、対面型オープンキャンパスから個別相談やオンライン説明会＋アンケートの形式に切り替えて、令和3年度入学者も、なんとか3桁を確保という結果を出して踏みとどまりました。今後も18歳人口は右肩下がりであるため、コロナ渦中で全く手が出せない状態にあった留学生招致事業にも力を入れ、3桁確保に向けて努力、工夫を継続していく必要があるでしょう。

## 法人の概要

<設置する学校／専門課程／学科【定員および学生数】>

音響芸術専門学校／音響技術専門課程

【定員 310（昼 250・夜 60）・学生数 198（昼 173・夜 25）】

<昼間部>

- ・ 録音・PA 技術科（2年制）【定員 80・学生数 67】
- ・ ライブ音響・コンサートスタッフ科（2年制）【定員 40・学生数 25】
- ・ 音響監督・ビジュアルアート制作科（2年制）【定員 40・学生数 17】
- ・ ミュージカル&ステージスタッフ科（2年制）【定員 60・学生数 49】
- ・ 音響テクニカル・アーティスト科（3年制）【定員 30・学生数 15】

<夜間部>

- ・ 夜間総合学科（2年制）【定員 60・学生数 25】

<役員・教職員の概要>

● 理事長：見上陽一郎、常務理事：見上浩司、理事：菊田俊雄、草笛光子、中原雅考、小暮隆生、春風ひとみ

● 教職員

音響芸術専門学校 72 名（専任教員 10・専任職員 3・常駐兼任教員 3・兼任教員 56・兼任校医 2）

## 令和3年度の事業概要

### ① 学生募集事業

オープンキャンパス（OC）開催日の午前中を「個別相談会」とし、原則「ダブルヘッダー」で募集イベントを展開する方式に改めたことによる効果が良好に働いた令和2年度の入学者数は113名でした。

コロナ対策として、全ての訪問者対応を個別、もしくは家族単位のみでの受け入れに切り替えた令和3年度においては受験者数110名、入学者数103名と前年度から減少はしたものの、目標の3桁入学者を確保しなんとか踏みとどまりました。

### ② インターンシップ事業

コロナ禍への対応として前年度は中止された、新中野のライブハウス「ライブカフェ 弁天」様へのインターン生派遣、舞台制作会社 CUBE 様の演劇公演補助業務が一部復活しました。ビスケ様が行う舞台映像収録へのインターン生派遣、キングレコード 関口台スタジオ様など各社におけるワンデイ・インターンシップなどは引き続き実施を見合わせています。また、日本ポストプロダクション協会のインターンシップ事業も前年に続いて中止されました。

そんな中、ブイラボミュージカルの公演／ミュージカルクラス配信発表会におけるスタッフワーク、ワークショップ見学によるインターンシッププログラムは、同団体の協力のもと、フルに実施することができました。

### ③ 卒業制作・研究発表会実施事業

会場にお客様を集めての発表会を行える状況にないとの判断から、令和2年度に続いて、YouTube への限定公開による、「オンライン卒業制作・研究発表会」を開催しました。当校での生活が全面的にコロナ禍中となった50期生の卒業制作は、モチベーションの持ち方に大きな差異が現れ、作品の出来にもそれが反映される結果となりました。しかし、この形式を採用した令和2年度、3年度には卒業制作の過程で不登校になるなどして離脱し卒業単位取得が不可能になる学生の割合は減少しており、潜在的に発達障害や鬱傾向、不安症などを抱える学生たちにとっては、対人的葛藤、トラブルを抑制することのできるオンライン発表を前提とした卒業制作にはメリットも小さくないことがわかりました。

### ④ コロナ感染対策事業

消毒液散布機や様々な目的別消毒液、マイク用消毒スプレーなどを大量に購入して学内各所に配備するなどの基本対策を継続しています。

なお、当校では令和3年夏頃から感染者がほぼ常時散見されるようになり、「コロナ感染の可能性があるとして自主的に欠席した者」を含めると20名超（在校生の10%強）の感染者が出ているものと推定されます。なお、専任教職員にはまだ感染者が出ておりません。

以上

## 貸借対照表

令和 4年 3月31日

(単位 円)

資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	〔 591,503,971 〕	〔 498,653,713 〕	〔 92,850,258 〕
有形固定資産	( 439,677,465 )	( 444,087,907 )	( △ 4,410,442 )
土地	353,140,250	353,140,250	0
建物	58,878,440	60,791,832	△ 1,913,392
建物付属設備	26,040,820	27,851,370	△ 1,810,550
構築物	10,553	70,702	△ 60,149
教育研究用機器備品	1,028,338	1,468,046	△ 439,708
その他の設備造作	579,064	765,707	△ 186,643
無形固定資産	( 624,067 )	( 786,867 )	( △ 162,800 )
ソフトウェア	624,067	786,867	△ 162,800
その他の固定資産	( 151,202,439 )	( 53,778,939 )	( 97,423,500 )
差入保証金	32,500,000	32,500,000	0
生命保険積立金	22,745,639	21,278,939	1,466,700
投資有価証券	95,956,800	0	95,956,800
流動資産	〔 293,870,426 〕	〔 327,948,985 〕	〔 △ 34,078,559 〕
現金預金	292,532,214	327,948,985	△ 35,416,771
未収入金	0	0	0
前払金	0	0	0
立替金	49,010	0	49,010
預け金	1,289,202	0	1,289,202
仮払金	0	0	0
資産の部合計	885,374,397	826,602,698	58,771,699
負債の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	( 0 )	( 0 )	( 0 )
長期借入金	0	0	0
退職給与引当金	0	0	0
流動負債	〔 200,542,691 〕	〔 211,710,541 〕	〔 △ 11,167,850 〕
未払金	11,901,859	10,423,194	1,478,665
前受金	187,770,000	200,460,000	△ 12,690,000
預り金	870,832	827,347	43,485
仮受金	0	0	0
負債の部合計	200,542,691	211,710,541	△ 11,167,850
純資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基本金			
第1号基本金	509,617,588	508,825,588	792,000
第4号基本金	125,000,000	125,000,000	0
繰越収支差額	50,214,118	△ 18,933,431	69,147,549
翌年度繰越収支差額	50,214,118	△ 18,933,431	69,147,549
純資産の部合計	684,831,706	614,892,157	69,939,549
負債及び純資産の部合計	885,374,397	826,602,698	58,771,699

注 記 1. 減価償却額の累計額の合計額 85,841,413 円

2. 投資有価証券の期末評価額の合計額 90,190,021 円

(注) 1. この表に掲げる科目に計上すべき金額がない場合には、当該科目を省略する様式によるものとする。

2. この表に掲げる科目以外の科目を設けている場合には、その科目を追加する様式によるものとする。

# 財 産 目 録

令和 4年 3月31日

	科 目	年 度 末
一	資産額	
	(一) 基本財産	
1	土地 校 地	東京都港区西新橋3丁目24番10号 総面積 132.2㎡ 353,140,250 円
2	建物 (1)校 舎	東京都港区西新橋3丁目24番10号 総面積 961.2㎡ 58,878,440 円
3	建物付属設備	外階段改修工事他(別紙固定資産明細書の通り) 26,040,820 円
4	構築物	看板(学校)他(別紙固定資産明細書の通り) 10,553 円
5	教具・器具・備品	別紙固定資産明細書の通り 1,028,338 円
6	その他の機器備品	別紙固定資産明細書の通り 579,064 円
7	ソフトウェア	別紙固定資産明細書の通り 624,067 円
8	投資有価証券	岡三証券(株) 95,956,800 円
9	敷金	建物 賃借敷金 日本音響設計(株) 32,500,000 円
10	保険積立金	アクサ生命保険(株) 22,745,639 円
	小 計	591,503,971 円
	(二) 運用財産	
1	預金,現金 現 金	現金手許有高 247,105 円
	普通預金	みずほ銀行 浜松町支店 他 (別紙預金残高証明書の通り) 159,091,498 円
	普通預金	りそな銀行 (別紙預金残高証明書の通り) 9,891,614 円
	普通預金	三井住友銀行 日比谷支店 88,207,693 円
	定期預金	みずほ銀行 浜松町支店 (別紙預金残高証明書の通り) 35,094,304 円
	小 計	292,532,214 円
2	未収入金	令和 3年度授業料未収額 0 円
3	立替金	従業員住民税立替分他 49,010 円
4	預け金	岡三証券(株)預け金 1,289,202 円
	小 計	1,338,212 円
	合 計	885,374,397 円

二 負債額

1 流動負債

(1) 未払金	別紙明細書の通り	11,901,859 円
(2) 前受金	令和4年度授業料等	187,770,000 円
(3) 預り金	職員、講師源泉税・住民税	870,832 円
合 計		200,542,691 円



[事業活動収支計算書]

令和 3年 4月 1日 から

令和 4年 3月31日 まで

令和 3年度

(単位 円)

科 目		予算	決算	差 異
事業活動収入の部	<b>学生生徒等納付金収入</b>			
	授業料収入	120,000,000	136,040,000	16,040,000
	入学金収入	38,000,000	35,520,000	-2,480,000
	実習費収入	20,000,000	27,370,000	7,370,000
	施設設備資金収入	16,000,000	18,700,000	2,700,000
	教科書等収入	2,000,000	2,260,880	260,880
	維持費収入	27,000,000	26,680,000	-320,000
	附帯教育費収入	0		0
	小計	223,000,000	246,570,880	23,570,880
	<b>手数料収入</b>			
	入学検定料収入	1,600,000	1,760,000	160,000
	試験料収入	150,000	158,500	8,500
	証明手数料収入	80,000	71,984	-8,016
	小計	1,830,000	1,990,484	160,484
	<b>寄付金収入</b>			
	特別寄付金収入			0
	一般寄付金収入			0
	現物寄付金収入			0
	小計	0	0	0
	<b>経常費等補助金</b>			
	都補助金収入	200,000	200,000	0
	私学財団助成金収入	1,050,000	1,207,000	157,000
	小計	1,250,000	1,407,000	157,000
	<b>付随事業収入</b>			
	補助活動収入			0
付随事業収入			0	
受託事業収入			0	
小計	0	0	0	
<b>事業収入</b>				
受託事業収入	0	0	0	
小計	0	0	0	
<b>雑収入</b>				
施設設備利用料			0	
廃品売却収入			0	
入学案内書頒布収入			0	
その他の雑収入	800,000	776,576	-23,424	
退職積立金取崩				
小計	800,000	776,576	-23,424	
教育活動収入計	226,880,000	250,744,940	23,864,940	
教育活動収支	<b>科 目</b>	<b>予算</b>	<b>決算</b>	<b>差 異</b>
	<b>人件費支出</b>			
	教員人件費支出	70,000,000	64,705,101	-5,294,899
	職員人件費支出	14,000,000	14,169,308	169,308
	役員報酬			0
	退職給与引当金繰入額			0
	退職金			0
	小計	84,000,000	78,874,409	-5,125,591
	<b>教育研究経費支出</b>			
	消耗品費支出	4,000,000	1,844,862	-2,155,138
	光熱水費支出	2,800,000	2,421,978	-378,022
	旅費交通費支出			0
	車両燃料費支出			0
	福利費支出			0
	通信運搬費支出			0
	印刷製本費支出	100,000	124,690	24,690
	教科書等購入支出	900,000	1,987,708	1,087,708
	修繕費支出	100,000	605,000	505,000
	損害保険料支出			0
	賃貸料支出	31,800,000	31,800,000	0
	公租公課支出			0
	諸会費支出	1,800,000	1,661,000	-139,000

	会議費支出			0	
	報酬・委託・手数料支出			0	
	実習費支出	3,000,000	3,174,923	174,923	
	補助活動事業支出	0	68,000	68,000	
	減価償却費	5,000,000	5,365,242	365,242	
	雑費支出			0	
				0	
事業活動支出の部	小計	49,500,000	49,053,403	-446,597	
	<b>管理費支出</b>				
	消耗品費支出	8,000,000	4,408,629	-3,591,371	
	光熱水費支出	700,000	777,500	77,500	
	旅費交通費支出	1,100,000	1,450,793	350,793	
	車両燃料費支出		3,319	3,319	
	福利費支出	150,000	311,520	161,520	
	通信運搬費支出	1,500,000	1,450,285	-49,715	
	所定福利費等支出	9,500,000	9,734,768	234,768	
	出版物費支出			0	
	修繕費支出	1,000,000	1,343,888	343,888	
	損害保険料支出	3,300,000	3,317,296	17,296	
	賃貸料支出			0	
	公租公課支出		4,960	4,960	
	諸会費支出			0	
	広報費支出	25,000,000	19,538,480	-5,461,520	
	会議費支出	230,000	325,946	95,946	
	渉外費	200,000	365,003	165,003	
	報酬・委託・手数料支出	3,300,000	3,291,284	-8,716	
	補助活動仕入れ支出			0	
	補助活動事業支出			0	
	減価償却費			0	
	雑費支出	7,500,000	7,847,930	347,930	
	小計	61,480,000	54,171,601	-7,308,399	
	<b>借入金等利息</b>				
	借入金利息支出			0	
	小計	0	0	0	
	<b>資産処分差額</b>				
	不動産処分差額			0	
	有価証券処分差額			0	
	退職積立金取崩			0	
	小計	0	0	0	
	<b>徴収不能繰等</b>				
	徴収不能引当金繰入額			0	
	徴収不能額			0	
	小計	0	0	0	
	教育活動支出計	194,980,000	182,099,413	-12,880,587	
	教育活動収支差額	31,900,000	68,645,527	36,745,527	
教育活動外収入の部	<b>科 目</b>	<b>予算</b>	<b>決算</b>	<b>差 異</b>	
	受取利息・配当金				
	第3号基本金引当金特定資産運用収入			0	
	その他の受取利息・配当金	3,500	1,294,022	1,290,522	
	小計	3,500	1,294,022	1,290,522	
	その他の教育活動外収入				
	収益事業収入			0	
				0	
	小計	0	0	0	
	教育活動外収入計	3,500	1,294,022	1,290,522	
	事業活動支出の部	<b>科 目</b>	<b>予算</b>	<b>決算</b>	<b>差 異</b>
		借入金等利息			
借入金利息				0	
学校債利息				0	
小計		0	0	0	
教育活動外支出計	0	0	0		
教育活動外収支差額	3,500	1,294,022	1,290,522		
<b>経常収支差額</b>					
	31,903,500	69,939,549	38,036,049		
事業	<b>科 目</b>	<b>予算</b>	<b>決算</b>	<b>差 異</b>	
	資産売却差額			0	
小計	0	0	0		

特別収支	活動収入の部	その他の特別収入				
		施設設備寄付金			0	
		現物寄付			0	
		施設設備補助金			0	
		過年度修正額			0	
		小計	0	0	0	
		特別収入計	0	0	0	
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異	
			資産処分差額			0
			小計	0	0	0
			その他の特別支出			
			災害損失			0
			過年度修正額			0
			小計	0	0	0
		特別支出計	0	0	0	
		特別収支差額	0	0	0	
		[予備費]	( )			
	基本金組入前当年度収支差額	36,617,500	69,939,549			
	基本金組入額合計	0	-792,000			
	当年度収支差額	36,617,500	69,147,549	32,530,049		
	前年度繰越収支差額	-18,933,431	-18,933,431			
	基本金取崩額					
	翌年度繰越収支差額	17,684,069	50,214,118			
	(参考)					
	事業活動収入計	226,883,500	252,038,962	25,155,462		
	事業活動支出計	194,980,000	182,099,413	-12,880,587		

# 監 査 報 告 書

令和 4年 6月16日

学校法人 東京芸術学園

理 事 会 御中

評 議 員 会 御中

学校法人 東京芸術学園

監事

山 藤 勇 一



監事

芦 原 孝



私たちは、学校法人 東京芸術学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和 3年度(令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで)における財産目録及び計算書類(貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書)を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以 上